

OTは、その人の活動に右肩上がりに
かかわることもあれば、その逆にかかわ
ることもある。総じてOTは、その人の
誕生から死に至るまで、その人らしい高
いQOL(生活の質)を目指すことにかか
わる。

日本の今の時代は、少子超高齢化に伴
う多死・多障害の時代に入ったといえる。
「終活」が普通に語られようになってきた。
そこで、私は仲間たちと2013年(平
成25年)9月、「全国介護・終末期リハ・
ケア研究会」をつくった。左肩下がりの
リハ活動を探り、end of lifeの中身を検
討し、その人のQOD(quality of death)
を充実させ、人権に沿う美しい遺体の
姿にさせねばならない、と。

そのような時代背景の中、リハ医療の
一翼を担う作業療法が、死を迎えようと
される人に何ができるかを問うたのが本
特集、「最期までその方らしく生きること
への支援」である。関連する特集は、
1999年(平成11年)、2002年(平成14
年)、2008年(平成20年)、そして、2011
年(平成23年)に組まれている。終末期
作業療法への関心の
高さを物語っている。

寄稿いただいた福
田卓民氏、鴨下賢一
氏、坂口聡子氏、野
尻明子氏、山口淳子
氏らの論考は、すべ
て緊張に満ち溢れた
ものであった。未知
の世界に足を踏み入れる子どもの心がも
つ緊迫感を感じた。そして、事例(症例)
報告には涙が湧き出してきた。試行錯誤
の中でOTは動き出していた。さまざま
なことを感じ、考え、動かれていること
がわかった。終末期作業療法の役割と
可能性の高さを感じ取った。きっと読ま
れた方はわかっていただけだと思う。福
田卓民氏の「対象者に死が訪れたとき、
それまでの生活は本人や家族にとって納
得できるものであったか、そして本人の
最期の姿は美しいものであったか、(中
略)近い将来に訪れるであろう対象者の
最期を具体的にイメージし、それを目標
としてそこからの逆算により日々かわり
続けることが、終末期における対応の
一つであると考えている」との言葉を重
く受け止めた。最期までその方らしく生
きることへの支援は、ご家族を含めた多
職種連携でなせることである。その中
で、多くの職種がOTは頼りがいのある
職種であると思ってくださる日が近から
んことを祈りたい。実践の積み重ねであ
る。

桜花が謳歌する4月。そのときに終末
期作業療法を考えることは意味のあるこ
とではないかと思う。(澤 俊二)

編集後記

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子 道下 忠蔵
矢谷 令子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
長野 敏宏 中村 春基 宮崎 明美 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	浅野 有子	蟻塚 亮二	石川 隆志
伊藤 利之	伊藤 真美	岩井 和子	岩井 邦寿
宇田 薫	沖田 啓子	片岡 靖子	辛島千恵子
荻山 和生	川本愛一郎	河本 玲子	来島 修志
岸本 光夫	木村伊津子	窪田 静	相良 二郎
佐藤 久夫	柴田八衣子	島崎 寛将	高砂 裕子
高島 千敬	竹野内ゆかり	鶴見 隆彦	土井 勝幸
中川 昭夫	仲木 右京	西出 康晴	芳賀 信彦
浜村 明德	林 克樹	東 祐二	備酒 伸彦
深浦 順一	二神 雅一	松本 琢磨	松元 義彦
宮田 昌司	村井 千賀	村上 重紀	森本 誠司
柳 尚夫	山口 昇	山根 寛	吉川ひろみ
米崎 二郎	渡辺 誠	(五十音順)	

作業療法ジャーナル VOL.49 NO.4 (Apr.)

2015年4月15日発行(毎月1回15日発行)

定価(本体1,750円+税)

年ぎめ予約購読料 24,800円+税(送料弊社負担,増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当:高野,森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎ 03-3814-1971

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害とな
ることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2015, Printed in Japan

JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。
複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電
話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)
の許諾を得てください。